

《内閣府 男女共同参画局から》

- 「テレワーク・デイズ2019」実施中！
- リーフレット「『輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会』行動宣言賛同への招待」を改訂しました！
- 「夏のリコチャレ2019～理工系のお仕事体感しよう！～」を開催します（7月～）
- 「令和元年度 女性役員育成研修」参加者の募集を8月に開始します。
- 「パープル・ライトアップ」を実施してみませんか？－実施団体募集－
- T I C A D 7（第7回アフリカ開発会議）について（8月28日～30日）

《お知らせ》

- NWEC女性アーカイブセンター所蔵展示『ベアテ・シロタ・ゴードン展』【文部科学省】
- 国際芸術祭「あいちトリエンナーレ2019～情の時代～」（8月1日（木）～10月14日（月・祝）開催）  
【お知らせ】
- 従業員の育児休業取得・介護休業取得に備えて離職を防ぎたい事業主・人事労務担当者の方へ～育児プランナー・介護プランナーが無料でお手伝いします！～【厚生労働省】

●「イクメンスピーチ甲子園」の応募受付中！【厚生労働省】

●2019年度「男女共同参画推進フォーラム」開催【文部科学省】

●「子供の未来応援基金」による支援団体を募集しています！（9月20日17時まで）

---

《内閣府 男女共同参画局から》

●「テレワーク・デイズ2019」実施中！

総務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、内閣官房、内閣府では、東京都及び関係団体と連携し、2017年より、2020年東京オリンピックの開会式にあたる7月24日を「テレワーク・デイ」と位置づけ、働き方改革の国民運動を展開しています。

2019年は、2020年東京大会前の本番テストとして、7月22日（月）から9月6日（金）の約1ヶ月間をテレワーク・デイズ2019実施期間と設定し、テレワークの一斉実施を呼びかけています。

現在2,500を超える団体に御登録いただいております。引き続き9月6日（金）まで参加登録を受け付けています。積極的にご参加ください！

<https://teleworkdays.jp/>

●リーフレット「『輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会』行動宣言賛同への招待」を改訂しました！

内閣府では、「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言の概要や賛同者の具体的な活動を紹介するリーフレット（日・英）を作成しています。

この度、地域における男性リーダーのネットワークや、国内外への発信等の活動をご紹介した令和元年

度版を男女共同参画局HPに掲載しましたので、ぜひご活用ください。

※ダウンロードはこちら↓

[http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male\\_leaders/declaration.html#leaflet](http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders/declaration.html#leaflet)

●「夏のリコチャレ2019～理工系のお仕事体感しよう！～」を開催します（7月～）

内閣府・文部科学省・日本経済団体連合会(以下：経団連)は共催で、夏休み期間である7月から、女子中高生等の理工系分野への進路選択を応援するため、「夏のリコチャレ2019～理工系のお仕事体感しよう！～」を開催します。

本イベントは、経団連加盟企業や大学等による主に女子中高生等を対象とした理工系の職場見学、仕事体験、施設見学など多彩なイベントの情報を内閣府「理工チャレンジ（リコチャレ）」サイトを活用し、積極的に社会へ発信する取組です。

昨年は約24,000名の方々がイベントに参加しました。

女子中高生の皆さん、今年の夏は素敵な理工系の未来を探しに行きませんか。

近くのイベントを検索してぜひ足を運んでみてください。保護者や教員の方向けの情報もご案内しています。

※イベント詳細は特設ページをご覧ください。

[http://www.gender.go.jp/c-challenge/event/2019\\_summer.html](http://www.gender.go.jp/c-challenge/event/2019_summer.html)

●「令和元年度 女性役員育成研修」参加者の募集を8月に開始します。

内閣府男女共同参画局では、意思決定層における女性比率向上に向け、女性役員候補者を対象とした研修を実施しており、令和元年度は宮城県・広島県・愛知県で開催します。

参加者の募集は、宮城県・広島県開催が8月1日から、愛知県開催が8月中旬～下旬に開始しますので、近い将来の役員候補として見込まれる女性管理職等、積極的な応募をお待ちしております。

研修の詳細および申し込みについては、以下サイトに順次掲載しますので、ご確認ください。

内閣府HP：[http://www.gender.go.jp/public/event/2019/officers\\_training.html](http://www.gender.go.jp/public/event/2019/officers_training.html)

### ●「パープル・ライトアップ」を実施してみませんか？－実施団体募集－

内閣府では、女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなんで、「女性に対する暴力をなくす運動」期間の初日（11月12日）に、東京スカイツリーなどを紫にライトアップする、パープル・ライトアップを実施しています。

パープル・ライトアップには、女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼びかけるとともに、被害者に対して、「ひとりで悩まず、まずは相談をしてください。」というメッセージが込められています。

毎年、運動期間中（11月12日～11月25日）に、この趣旨にご賛同いただいた各地のタワーや商業施設などでも、パープル・ライトアップを実施していただいておりますが、各地での取組をさらに広めていきたいと考えています。

ぜひ下記URLより募集ページをご覧ください、実施のご検討をお願いいたします。

また、実施いただけそうな施設や団体にお心当たりの方は、情報のシェアをお願いします。

地方公共団体、企業、学校、その他幅広い方々からのご協力をお待ちしています！

詳細はこちらをご覧ください。

[http://www.gender.go.jp/policy/no\\_violence/purple/index.html](http://www.gender.go.jp/policy/no_violence/purple/index.html)

## ●T I C A D 7 サイドイベントへの片山さつき特命担当大臣参加について

・8月28日（水）～30日（金）に、横浜市において、T I C A D 7（第7回アフリカ開発会議）が開催されます。

この会議では、一般の方も参加できるサイドイベントやパネル展示が実施されており、ジェンダーに関するものもありますので、

是非、足をお運びください。

U R L : [https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/ticad/ticad7/pdf/program\\_ja.pdf](https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/ticad/ticad7/pdf/program_ja.pdf)

・8月28日（水）13:00～14:30には、「アフリカにおけるジェンダーに基づく暴力をゼロに！ーともに、実現へー」を

テーマとしたパネルディスカッションが、開発のためのアフリカ・ファーストレディー協会、国連人口基金（UNFPA）、

アフリカ連合（AU）の共催で行われます。

このセッションには、片山さつき内閣府特命担当大臣（男女共同参画）が、各国大統領夫人等と共に参加予定です。

U R L : <https://tokyo.unfpa.org/ja/content/ticad>

## 《お知らせ》

## ●「NWEF女性アーカイブセンター所蔵展示『ベアテ・シロタ・ゴードン展』」【文部科学省】

NWEFでは、女性アーカイブセンター所蔵展示『ベアテ・シロタ・ゴードン展』を開催します。

ベアテ・シロタ・ゴードンさん（1923～2012）は、ウィーンで生まれ1929年に著名なピアニストである父レオ・シロタ氏の東京芸術大学教授赴任に伴い家族で来日しました。日本のアメリカンスクールを

卒業後、アメリカ西部の伝統ある女子大ミルズ・カレッジに学びます。1945年から1946年の2年間、再び日本に滞在し、GHQ民政局員として日本国憲法草案作成に携わり、草案第14条「法の下（もと）の平等」、第24条「両性の平等の原則」の条文作成に寄与しました。1990年頃からは、日本各地で自身が関わった日本国憲法についての講演活動を活発に行いました。

ベアテさんの幼少期から晩年までの各時代の写真、日本国憲法草案作成に関わる資料、日本での講演のチラシ・パンフレットなどを展示します。みなさまのご来場をお待ちしています。

・期間 2019年4月26日（金）～2019年9月30日（月）

9時～19時（休館日をのぞく）

・会場 国立女性教育会館女性アーカイブセンター展示室（本館1階）

・料金 無料

●「あいちトリエンナーレ2019～情の時代～」の開催（8月1日（木）～10月14日（月・祝））【お知らせ】

【あいちトリエンナーレ2019～情の時代～】

日程：2019年8月1日（木）～10月14日（月・祝） [75日間]

会場：愛知県及び豊田市の美術館、市内各地

テーマ：「情の時代」感情／情報／情（なさけ）など

※「ジェンダー」をテーマとした作品も紹介されます。

今年2019年8月1日（木）から10月14日（月・祝）の75日間の日程で、愛知県名古屋市と豊田市で開催される国際芸術祭「あいちトリエンナーレ2019」で、参加作家の完全なジェンダー平等が実現する運びとなりました。

美術業界は女性の割合が多い業界で、現在の主要な美大の男女比は、7割が女性で男性は3割です。美術館の学芸員も女性が多く、66%——3人に2人は女性です。しかし、行政が主導する国際芸術祭の参加作家となると、海外であっても、日本であっても参加作家の割合は、男性7割、女性3割と逆転します。美

術館の館長は9割近くが男性です。

美大の教員も8割以上男性によって占められています。女性の中に良い作家がたくさんいるのに、「選ぶ側」が男性中心であるためこの構造が変わらない——あいちトリエンナーレではこの構造を変えるアフーマティブ・アクションとして、今回の参加作家のジェンダー平等を実現しました。

会場では、参加女性作家による、ジェンダーの問題を想起させるようなアートも展示される予定です。会期が始まりましたらぜひ皆様愛知県まで足をお運びください。

※詳細は以下をご覧ください。

<https://aichitriennale.jp/>

●従業員の育児休業取得・介護休業取得に備えて離職を防ぎたい事業主・人事労務担当者の方へ  
～育児プランナー・介護プランナーが無料でお手伝いします！～【厚生労働省】

厚生労働省では、育児復帰支援プランの導入と介護支援プランの導入を推進し、中小企業の皆さまを支援しています。育児休業を取得予定の従業員をしっかりとフォローしたい、従業員の介護離職を防ぎたいと考えている事業主・人事労務担当者の方などを対象に、社会保険労務士等の資格を有する育児プランナー・介護プランナーが訪問し、円滑な育児休業・介護休業等の取得から職場復帰、職場復帰後の働き方の支援方法や休業中の職場環境の整備方法について無料でアドバイスします。また、プランを作成し、一定の要件を満たした場合、「両立支援等助成金」も受給できます。

【プランナー支援の詳細・お申し込みについてはこちら】

<http://ikuji-kaigo.com/>

■支援の流れを動画でご覧になれます。

育児プランナーによる支援はこちら ⇒ <http://ikuji-kaigo.com/lp/ikuji>

介護プランナーによる支援はこちら ⇒ <http://ikuji-kaigo.com/lp/kaigo>

また、仕事と育児・介護の「両立支援セミナー」を全国各地で実施し、プランナー支援を経験した事業主の声とともに、「仕事と育児」、「仕事と介護」の両立に向けた取組方法について紹介します。セミナー後には希望者を対象に個別相談会も開催しますので、ぜひご活用ください！【事前申込制・参加無料】

【8月・9月の両立支援セミナー開催情報・お申し込みについてはこちら】

[http://ikuji-kaigo.com/host\\_2019.html](http://ikuji-kaigo.com/host_2019.html)

【事業主の方への両立支援等助成金についてはこちら】

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/shokuba\\_kosodate/ryouritsu01/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/shokuba_kosodate/ryouritsu01/index.html)

## ●「イクメンスピーチ甲子園」の応募受付中！【厚生労働省】

男性の育児と仕事の両立を推進する「イクメンプロジェクト」では、現在、以下の募集を行っています。

<イクメンスピーチ甲子園2019>

～8月30日（金）まで受付～

- ・育児と仕事を両立させている男性からのエピソードを募集しております。
- ・応募者の中から3名の決勝進出者を選び、10月中旬に公開スピーチによる決勝戦を実施の上、優勝者「イクメンの星」を決定します。

応募方法などは、公式サイトをご覧ください。

⇒ <https://ikumen-project.mhlw.go.jp>

●2019年度「男女共同参画推進フォーラム」開催【文部科学省】

国立女性教育会館（NVEC）では今年も、男女共同参画の推進に向けて共に考えるフォーラムを開催します。

今回のテーマは「つなぐ、あらたな明日へ」。日本国憲法草案作成にGHQ民政局員として携わり、第14条「法の下での平等」、第24条「両性の平等の原則」の条文を作成したベアテ・シロタ・ゴードンさんの娘である法学者ニコール・A・ゴードンさんによる講演「日本国憲法に女性の権利を～母ベアテ・シロタ・ゴードンの願い～」をはじめ、シンポジウムや多世代ワールドカフェ、公募ワークショップ・パネル展示を施設いっぱいに展開します。

どなたでもご自由にご参加ください。

日程：8月29日(木)～8月31日(土)

会場：国立女性教育会館（埼玉県比企郡嵐山町菅谷728）

申込：不要。当日直接NVEC本館1階受付にお越しください。

（宿泊申込受付中。※29日は満室となりました）

詳しくは、こちらをご覧ください。

[https://www.nvec.jp/event/training/g\\_forum2019.html](https://www.nvec.jp/event/training/g_forum2019.html)

□問合せ先

国立女性教育会館事業課 丹羽、北堀

TEL:0493-62-6724

●「子供の未来応援基金」による支援団体を募集しています！（9月20日17時まで）

「子供の未来応援基金」は、すべての子供たちが夢と希望をもって成長していける社会の実現を目指

し、企業や個人の方々の寄付でつくられた基金です。

本基金を活用して、様々な困難を抱える子供たちを支援するNPO法人等を募集しています。応募期限は9月20日（金）17時までです。

応募の詳細・募集概要の説明会も開催します。参加申込は下記ホームページに掲載していますので、応募をお考えの方は是非御参加ください。

【子供の未来応援基金 | WAM】

<https://www.wam.go.jp/hp/miraiouen4th/>

【募集説明会】※下記HPから申込が必要です。

<http://www.wam.go.jp/hp/guide-kodomonomirai-miraiboshu-tabid-2627/>

東京会場：8月19日（月）14:00～15:30

品川フロントビル会議室

大阪会場：8月30日（金）14:00～15:30

グランフロント大阪 北館タワーB

=====

●内閣府 男女共同参画局のホームページは、男女共同参画に関する総合的な情報提供サイトです。

男女共同参画社会を実現するための法律、基本計画、関係予算等のほか、男女共同参画に関する政策・活動等の情報を掲載しています。

<http://www.gender.go.jp>

●男女共同参画局メールマガジンについて

男女共同参画局メールマガジンは、隔週金曜日に配信しています。

次号は、令和元年8月23日（金）に配信する予定です。

=====

●このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。このまま御返信いただいてもお答え

できませんので御了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/index.html>

バックナンバーはこちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0001.html>